

# 日本測地学会第116回講演会プログラム

期日：2011年10月26日(水) ～ 2011年10月28日(金)

(翌29日(土)には、公開講座を開催します)

会場：高山市民文化会館 〒506-0053 高山市昭和町1-188-1

講演会会場：小ホール ポスター会場：会議室2-5

主催：日本測地学会

## 講演会予定表

日時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
10月26日(水)		開 会 宣 言	GPS・重力(1) <b>1-10</b> 10:05～12:05		IAG 小委員会 (会議室2-3)		重力(2) <b>11-19</b> 13:30～15:18		測地 南極測地 地球潮汐 地球回転 <b>20-28</b> 15:30～17:18		ポスター (1) 17:30～ 18:30
10月27日(木)			SAR・地殻変動(1) <b>29-42</b> 9:15～12:03		評議会 (小ホール)	ポスター (2) 13:00～ 14:00		地殻変動(2) <b>43-53</b> 14:00～16:12		IUGG報告 16:30～ 17:45	懇親会 18:30～
10月28日(金)			特別セッション 「2011年東北地震」 <b>54-69</b> 9:15～12:28				理論測地 海洋測地 計測技術 惑星測地 <b>70-81</b> 13:45～16:09		学生 優秀発表 賞発表	閉 会 宣 言	
10月29日(土)							公開講座 13:30～16:00				

※開場時刻は初日が9時30分、2日目以降は9時です。

※発表時間は質疑を含め、各12分です。多くの講演がありますので時間厳守にご協力願います。

※発表用機材はPC(Windows XP)とMacを用意いたします。プレゼンテーションのソフトはPowerPoint 2010 (Windows), PowerPoint 2011 (Mac), Keynote および Acrobatが使用できます。その他のソフトをご使用希望の場合は、予めご相談ください。また、予めUSBメモリ等にプレゼンテーション・ファイルをご準備ください。

【ポスターセッション】 コアタイム 10月26日(水) 17:30～18:30, 10月27日(木) 13:00～14:00  
(掲示は27日(木) 18:00まで)

・ポスター会場は2階会議室(2-5)です。サイズは縦180cm、横120cm以内で作成してください。

お知らせ

### 2011年公開講座 「測地学が解明する飛騨・高山の地震・火山活動と地殻変動」

日時：10月29日(土) 13:30～16:00

会場：高山市民文化会館 小ホール

内容：・測地学で見る焼岳・御嶽山の火山活動

名古屋大学大学院 環境学研究科教授 木股 文昭

・神岡レーザー伸縮計が解明する地震と地殻変動

東京大学 地震研究所准教授 新谷 昌人

・飛騨地方の地震と活断層

名古屋大学大学院 環境学研究科教授 鷺谷 威

参加費：無料

## 10月26日(水)

10:00~10:05 開会宣言

10:05~12:05 I. GPS・重力(1)

座長: 太田雄策(東北大学理学研究科)  
畑中雄樹(国土地理院)

1. 雌阿寒岳および十勝岳におけるGPS連続観測の試み

北大院理地セ #森 済,村上 亮,  
奥山 哲,鈴木敦生

2. IGSの新しいPCVモデルとITRF2008座標系を用いた国内GPS観測データの解析

防災科技研 #島田誠一

3. 長基線リアルタイムキネマティックGPS解析の連続実地試験とその精度評価

東北大院理 #太田雄策,小林竜也,  
出町知嗣,立花憲司,  
佐藤俊也,藤本博己  
東大地震研 三浦 哲

4. 精密基線解析のための電離層遅延補正モデル生成の一手法

国土地理院 #畑中雄樹

5. GEONETのルーチン解を基盤とするGPS統合解析について(その2)

国土地理院 #畑中雄樹

6. 大気遅延勾配の時空間的な構造について

北大院理 #吉田清人,日置幸介

7. GPS-TEC でみた2005年Nias地震および2007年Bengkulu地震に伴う電離圏擾乱

北大院理 #モハマド・ジャヒヤディ,  
日置幸介

8. GPS電波掩蔽観測で捉えた火山噴火に伴う短期的・局所的気温変動:2010年アイスランドと2008/2011年チリの事例

北大院理 #岡崎郁也,日置幸介

9. 空中重力測定の精度向上のためのGEONET網の利用と準天頂衛星QZSSの利用

東京海洋大 #瀬川爾朗

10. 宇宙線ミュオンラジオグラフィと重力観測を組み合わせて見る昭和新山溶岩ドームの内部密度構造

東大院理 #西山竜一  
東大地震研 田中宏幸,田中愛幸,  
大久保修平  
北大有珠観 大島弘光,前川徳光

12:05~13:30 昼休み

IAG小委員会

13:30~15:18 II. 重力(2)

座長: 風間卓仁(京都大学理学研究科)  
名和一成(産業技術総合研究所)

11. フィリピン・ブルサン火山の重力異常から推定されるカルデラ構造

産総研 #駒澤正夫  
フィリピン火地研 ホセ パンティク  
フィリピン大 エディ リスタンコ

12. 小笠原硫黄島の重力変化とそのモデル化

防災科技研 #鵜川元雄,上田英樹,  
藤田英輔  
応用地質(株) 野崎京三

13. 小型重力波観測衛星 DECIGO Pathfinder  
による地球重力場観測のシミュレーション

京大院理 #長谷川崇, 福田洋一,  
安東正樹

NASA Jordan B. Camp,  
David D. Rowlands,  
Scott B. Luthcke,  
Terence J Sabaka

14. Preliminary evaluation of first GOCE and  
related static gravity field models over Japan

京大院理 #Patroba Achola Odera,  
福田洋一

15. 小型絶対重力計によるコサイスマック重力  
変化の観測

東大地震研 #新谷昌人  
国立天文台 田村良明  
真英計測 坪川恒也

16. インドネシア・チビノンにおける超伝導重力  
計観測

京大院理 #福田洋一, 風間卓仁,  
由井智志  
筑波大 池田 博  
極地研 早河秀章  
BAKOSURTANAL Khafid, K. ,  
Erfan, D.V. ,  
Manurung, P.

17. 桜島における相対重力データの地下水擾  
乱補正

京大院理 #風間卓仁, 福田洋一  
京大防災研 山本圭吾

18. 八丈島の温泉地域における gPhone および  
CG3M を用いた重力連続観測

産総研 #名和一成, 杉原光彦

19. 重力変動観測による伊都キャンパス周辺  
の地下水位モニタリング

九大院工 #甲斐裕紀, 西島 潤

15:30~17:18 Ⅲ. 測地・南極測地・  
地球潮汐・地球回転

座長 黒石裕樹(国土地理院)  
青山雄一(国立極地研究所)

20. 数値気象モデルにより再現された測位誤差  
とその原因について

国土地理院 #石本正芳, 宗包浩志

21. VLBI データ相関処理の高速化とリアルタイ  
ムデータ処理

国土地理院 #小門研亮, 栗原 忍,  
川畑亮二  
エイ・イー・エス 農澤健太郎

22. GPS/験潮観測による地殻上下変動と経年  
的潮位変化について-東京湾近傍の海面上  
昇速度-

国土地理院 #黒石裕樹

23. 人工衛星データを用いた南極氷床質量変  
動に関する研究

京大院理 #長崎鋭二, 福田洋一,  
山本圭香

24. GRACE, GPS, 極移動で見る北極振動による  
降雨/降雪量異常の測地学的シグナル

北大院理 #松尾功二, 日置幸介

25. 南極昭和基地における験潮儀と GPS ブイ  
で観測された潮位変化の比較

極地研 #青山雄一, 土井浩一郎,  
渋谷和雄  
北大低温研 深町 康, 青木 茂

26. Comparison between theoretical and  
observed tidal parameters : the effect of mantle  
inelasticity and latitude dependence

極地研 #Kim Tae-Hee,  
渋谷和雄, 土井浩一郎,  
青山雄一, 早河秀章

27. 2010年チリ地震による極運動および極運動とプレート運動の関係について  
北大院理 #小林裕太,日置幸介

28. 地球は一様でない加速度をもって自転している  
エア・スペース・ジャパン #川俣健一

17:30~18:30 ポスターセッション(1)

10月27日(木)

9:15~12:03 IV. SAR・地殻変動(1)

座長 奥山 哲(北海道大学理学研究院  
地震火山研究観測センター)  
橋本 学(京都大学防災研究所)

29. InSAR データを用いた 2010 年 EI Mayor-Cucapah 地震における本震のすべり分布推定と余効変動解析  
京大防災研 #岡本淳一,橋本 学,  
福島 洋

30. SAR 干渉解析により捉えられた霧島山(新燃岳)の火山活動に伴う地殻変動とその圧力変動源の推定  
国土地理院 #小林知勝,飛田幹男,  
今給黎哲郎,鈴木 啓  
野口優子,石原 操

31. PALSAR 干渉画像から得られた 2011 年東北地方太平洋沖地震に伴う局所的な地表変位  
北大院理地セ #奥山 哲,村上 亮  
北大院理 古屋正人,阿部隆博

32. ALOS(だいち)PALSAR による東北地方太平洋沖地震の地盤変動解析-山体崩壊の前兆把握への応用の検討-  
北大院理地セ #村上 亮,奥山 哲  
北大院理 古屋正人,阿部隆博

33. ALOS/PALSAR,Envisat/ASAR に基づく Perito Moreno 氷河(パタゴニア)の三次元変位の推定  
北大院理 #武藤みなみ,古屋正人

34. SAR によるチベット北西部,西クンルン山脈における氷河サージの検出  
北大院理 #安田貴俊,古屋正人

35. InSAR で捉えた集中豪雨時の水蒸気分布: 2つの事例解析  
北大院理 #木下陽平,古屋正人  
JAXA 島田政信

36. 干渉 SAR による地盤沈下監視-フィルター処理が解析結果に与える影響-  
国土地理院 #山中雅之,野口優子,  
宮原伐折羅,鈴木 啓,  
小林知勝

37. PALSAR と TerraSAR-X で捉えた京都盆地・大阪平野の地盤変動  
京大防災研 #橋本 学

38. Co-seismic Deformation and Fault Source Modeling of The Two Recent Earthquakes (Mw6.5 and Mw 6.2) in SE Iran  
北大院理 #孫碩帥,古屋正人

39. 岩手宮城内陸地震に伴う地殻変動データに基づく非平面断層モデルの推定  
北大院理 #阿部隆博,古屋正人  
京大防災研 高田洋一郎

40. PALSAR/InSAR による小笠原硫黄島の地殻変動(2006-2011)  
防災科技研 #小澤 拓,上田英樹

41. 2011年4月11日いわき地震(Mw=6.6)のすべり分布インバージョン  
京大防災研 #福島 洋,高田陽一郎  
橋本 学

42. モンテカルロ手法を用いた断層すべりに関する空間解像度の最適化手法の構築  
名大院環境 #伊藤武男,鷺谷 威  
JAMSTEC 兵藤 守  
フルード工業(株) 野口拓美  
東京学芸大 里嘉千茂

12:03~14:00 昼休み

12:05~13:00 日本測地学会評議会

13:00~14:00 ポスターセッション(2)

14:00~16:12 V. 地殻変動(2)

座長: 矢来博司(国土地理院)

大久保慎人(東濃地震科学研究所)

43. 2次元有限要素法による琉球海溝北部での固着率推定の試み-相対変位を用いて-  
鹿大院理工 #中尾 茂,前野 直,  
後藤和彦

44. 豊後水道スロースリップ域の西側隣接域で発生した長期的スロースリップイベント  
国土地理院 #矢来博司,小沢慎三郎

45. 地殻変動災害の可能性:琵琶湖疎水と神通川  
立命館大/東濃地震研 #川崎一朗

46. 西南日本外帯の地殻変動:プレート間固着とブロック運動  
高知大院自 #一谷祥瑞  
高知大理 田部井隆雄

47. 中央構造線の深部構造と運動様式-西南日本の地殻活動を読み解く-  
高知大理 #田部井隆雄,久保篤規  
高知大院自 一谷祥瑞,田中幹人

48. 長岡盆地西縁断層帯周辺における稠密GPS観測(序報)  
名大院環境 #鷺谷 威  
地震予知振興会 関根秀太郎

49. GEONETによる内陸活断層帯周辺での断層すべりの検知能力  
国土地理院 #水藤 尚

50. 水準測量で検出された台東縦谷断層中部の大規模クリープ現象 2011(速報)  
日大文理 #村瀬雅之  
名大院環境 松多信尚  
台湾中央研究院 林 瑞仁,林 正洪  
台湾大 陳 文山

51. 六甲高雄観測室および淡路島 800m 孔で観測された地震に伴う歪変化  
奈良産大情 #向井厚志  
神戸学院大人文 大塚成昭

52. 岐阜県東濃地域で観測された 2011 年東北地方太平洋沖地震に伴う地下水位変化  
東濃地震研 #浅井康広,石井 紘

53. ひずみ地震動解析のススメ  
東濃地震研 #大久保慎人

16:30~17:45 IUGG 報告

10月28日(金)

9:15~12:28 VI. 特別セッション  
「2011年東北地震」

座長: 三井雄太(北海道大学理学研究院)  
飯沼卓史(東北大学理学研究科)

54. 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に伴う電子基準点成果の改定

国土地理院 #矢萩智裕, 古屋有希子, 影山勇雄, 川元智司, 木村久夫, 山口和典, 辻 宏道, 吉池 健, 松村正一

55. 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に伴う三角点及び水準点成果の改定

国土地理院 #福崎順洋

56. 2011年東北地方太平洋沖地震時の大規模変位と海底地殻変動観測点の挙動

東北大院理 #木戸元之, 長田幸仁, 藤本博己, 日野亮太, 伊藤喜宏

57. 海底GPS観測の高度化に向けて-2011年東北沖地震を受けて-

東北大院理 #藤本博己, 木戸元之, 日野亮太  
名大院環境 田所敬一  
海洋情報部 佐藤まりこ, 石川直史  
東大生産研 浅田 昭, 望月将志

58. 2011年東北地方太平洋沖地震の震源近傍での海底圧力観測

東北大院理 #稲津大祐, 日野亮太, 鈴木秀市, 長田幸仁, 太田雄策, 飯沼卓史, 伊藤喜宏, 木戸元之, 藤本博己  
気象研 対馬弘晃

59. 測地データにもとづく3月9日(M7.3)地震時すべり分布および地震後余効変動

東北大院理 #太田雄策, 日野亮太, 稲津大祐, 三品正明, 中島淳一, 伊藤喜宏, 飯沼卓史, 佐藤忠弘, 藤本博己, 立花憲司, 出町知嗣, 長田幸仁  
北大院理地セ 大園真子  
国立天文台 田村良明  
東大地震研 篠原雅尚, 三浦 哲

60. 海陸測地観測データに基づく2011年東北地方太平洋沖地震の地震時すべり分布の推定

東北大院理 #飯沼卓史, 木戸元之, 長田幸仁, 稲津大祐, 日野亮太, 太田雄策, 鈴木秀市, 藤本博己  
北大院理地セ 大園真子  
気象研 対馬弘晃  
東大地震研 三浦 哲, 篠原雅尚

61. 東北沖巨大地震サイクルの力学モデル-普段はゆっくりすべり域でも地震時の最大すべり域に-

北大院理 #三井雄太  
東大地震研 加藤尚之  
京大防災研 深畑幸俊

62. 主成分分析による東北地方太平洋沖地震の前震の余効変動の評価

国土地理院 #宗包浩志

63. 歪ステップによる2011年東北地方太平洋沖地震の断層モデルの早期把握

産総研 #板場智史, 松本則夫, 北川有一, 小泉尚嗣

64. RTK-GPS データによる震源断層モデルの  
即時的推定-近地津波予測の高精度化に向  
けて-

東北大院理 小林竜也,太田雄策,  
日野亮太,藤本博己  
東大地震研 #三浦 哲  
気象研 対馬弘晃  
東京海洋大 高須知二

65. 2011 年東北地方太平洋沖地震発生から約  
30 分間の三陸沿岸の地表変動-津波か?-

北大院理 #三井雄太,日置幸介

66. 2011 年東北地方太平洋沖地震によって誘  
発された火山性地殻変動に関する洞察

京大防災研 #高田陽一郎,福島 洋

67. 2011 年東北地方太平洋沖地震で生じた列  
島規模の地上重力変化

東大地震研 大久保修平, #張新林,  
田中愛幸,今西祐一,  
福田淳一,青木陽介,  
坂 守  
国土地理院 岡村盛司,植田 勲,  
菅原安宏  
東北大院理 植木貞人  
北大院理地セ 大島弘光,前川徳光  
京大防災研 寺石眞弘

68. 衛星海面高度計と高分解能海洋循環モデ  
ルによる 2011 年東北沖地震に伴うジオイド  
変化検出の試み:序報

北大院理地セ #古屋正人,北崎大夢  
Aditya Gusman,  
谷岡勇市郎

69. 地震直前の TEC 異常に関する FAQ と回答  
北大院理 #日置幸介

13:45~16:09 VII. 理論測地・海洋測地  
計測技術・惑星測地

座長: ホビガー トーマス(NICT)  
荒木博志(国立天文台)

70. Parallel Computation of Spherical Harmonics  
at Single Point

国立天文台 #福島登志夫

71. Effective Computation of Spherical  
Harmonics of Arbitrary Degree and Order by  
Extended Exponent of Floating Point Numbers

国立天文台 #福島登志夫

72. 駿潮場の GPS 連続観測データを用いた海  
面変動解析

国土地理院 #三浦優司,川元智司

73. 折りたたみ振子式傾斜計の開発 2

東大地震研 #高森昭光,金沢敏彦,  
篠原雅尚,新谷昌人  
ピサ大 Alessandro Bertolini  
Caltech Riccardo DeSalvo

74. 大気遅延除去におけるメソスケール数値  
予報モデルへの GEONET 可降水量データ  
同化のインパクト-その 2(2011 年連合大会  
発表の訂正)-

NICT #市川隆一,  
ホビガー トーマス,  
宮内結花  
気象研 小司偵教

75. VLBI2010 技術を用いた時刻・周波数比較  
の可能性

NICT #ホビガー トーマス,  
市川隆一,関戸 衛,  
花土ゆう子,小山泰弘

12:28~13:45 昼休み

76. RF ダイレクトサンプリング法による VLBI 技術-評価実験結果-

NICT #近藤哲朗, 岳藤一宏,  
市川隆一  
国土地理院 栗原 忍, 小門研亮,  
川畑亮二

77. DSAMS:RF ミックスダイレクトサンプリング VLBI の研究

NICT #岳藤一宏, 近藤哲朗,  
関戸 衛,  
国土地理院 栗原 忍, 小門研亮,  
川畑亮二

78. 次期月探査「SELENE-2」の着陸地点検討

国立天文台 #荒木博志, 石原吉明  
大阪大 佐伯和人  
千葉工大 荒井朋子  
JAXA 大竹真紀子, 唐牛 譲,  
小林直樹, 春山純一  
JAMSTEC 杉原孝充  
会津大 本田親寿  
アリゾナ州立大 佐藤広幸

79. MELOS を用いた宇宙測地学的手法による火星回轉變動計測

JAXA #岩田隆浩  
国立天文台 石原吉明, 松本晃治,  
菊池冬彦, 佐々木晶  
上海天文台 原田雄司

80. 深発月震の周期性について

国立天文台 #野田寛大, 荒木博志

81. 月面天測望遠鏡(ILOM)の光学性能と駆動性能の評価

国立天文台 #花田英夫, 荒木博志,  
田澤誠一, 鶴田誠逸,  
野田寛大, 浅利一善  
岩手大工 松本晃治, 佐々木晶  
船崎健一, 佐藤 淳,  
谷口英夫, 加藤大雅,  
菊池 護, 村田孝平,  
伊藤陽介, 千葉暁太,  
若松宏史  
JAXA 岩田隆浩

ポスターセッション

コアタイム 10月26日(水) 17:30~18:30  
10月27日(木) 13:00~14:00

P-1. 御嶽山および瑞浪における gPhone 重力連続観測

東濃地震研 #田中俊行, 宮島力雄,  
浅井康広, 石井 紘

P-2. 大分県滝上地熱地域において重力から推定される地下構造

九大院工 #岡 大輔, 藤光康宏,  
西島 潤

P-3. 最近数年間の静岡県内の重力変化

富山大理 #金澤洋平, 楠本成寿  
東海大海洋研 長尾年恭  
東大地震研 大久保修平  
静岡大理 里村幹夫

P-4. 金沢大学重力データベースの公表へ向けて

北大院理 #本多 亮,  
金沢大理工 澤田明宏, 平松良浩  
三菱スペースソフトウェア 古瀬慶博  
中部大工 工藤 健  
東濃地震研 田中俊行



- P-5. ハイブリッド精密重力測定によるジャカルタ地域の地下水モニタリングに関する研究  
 九大院工 #和田喜顕,西島 潤  
 京大院理 福田洋一  
 総合地球環境 谷口真人
- P-6. 投げ上げ方式による絶対重力計の小型化  
 東大地震研 #酒井浩考,新谷昌人
- P-7. 宇宙測地技術解析ソフトウェア c5++の開発 その3  
 一橋大 #大坪俊通  
 NICT ホビガー トーマス,  
 後藤忠広,関戸 衛  
 NICT/内閣府 久保岡俊宏  
 オークランド工科大 瀧口博士  
 JAXA 竹内 央
- P-8. 国内 VLBI 観測シミュレーションの試行  
 国土地理院 #高島和宏
- P-9. VERA 観測ネットワークの基準局の変更  
 国立天文台 #寺家孝明,田村良明,  
 真鍋盛二,清水上誠
- P-10. 東北地方太平洋沖地震後の鹿島-小金井基線の奇妙な余効変動  
 NICT #関戸 衛,市川隆一,  
 川合栄治
- P-11. SELENE-2/VLBI ミッションによる月内部構造制約  
 国立天文台 #松本晃治,菊池冬彦,  
 河野裕介,鶴田誠逸,  
 花田英夫,石原吉明  
 佐々木 晶  
 JAXA 岩田隆浩  
 NASA ホーセンス・サンダー  
 東大 鎌田俊一
- P-12. 化石形状を記憶する準流体惑星の真の極移動:潮汐変形による歪みエネルギーの効果  
 上海天文台/東大地震研 #原田雄司
- P-13. GEONET データを用いた北海道におけるひずみの時空間分布  
 北大院理地セ #大園真子,高橋浩晃
- P-14. GPS と水準測量から見える東海スロースリップを跨ぐ期間のプレート間固着の変化  
 東大地震研 #落 唯史
- P-15. アジア太平洋地域における地殻変動監視(序報)  
 国土地理院 #鈴木啓,宮原伐折羅
- P-16. First results obtained from a low-cost GNSS-R system based on software defined radio and GPGPU  
 NICT #雨谷純,  
 ホビガー トーマス,  
 相田政則,成田秀樹
- P-17. On the significance of dispersive troposphere delays for next generation space-geodetic instruments  
 NICT #ホビガー トーマス,  
 バロンフィリップ,  
 市川隆一
- P-18. 新潟地域における干渉SARと水準測量による地盤沈下監視の比較  
 国土地理院 #野口優子,山中雅之,  
 宮原伐折羅,鈴木 啓,  
 小林知勝

P-19. JERS-1/SAR および ALOS/PALSAR を用いた  
アフリカ Nyamuragira 火山の 1996 年 12 月  
および 2010 年 1 月の噴火活動について

気象研 #安藤 忍  
文科省 北川貞之, 高木朗充  
地磁気観 福井敬一

P-20. ALOS/PALSAR データで捉えた平成 23  
年(2011 年)東北地方太平洋沖地震に伴う地  
殻変動

国土地理院 #宮原伐折羅,野口優子,  
山中雅之,鈴木 啓,  
小林知勝,飛田幹男

P-21. Long-term crustal deformation and gravity  
field change due to the 2011 off the Pacific  
coast of Tohoku earthquake

東大地震研 #田中愛幸,張新林  
福田淳一,青木陽介  
今西祐一,大久保修平

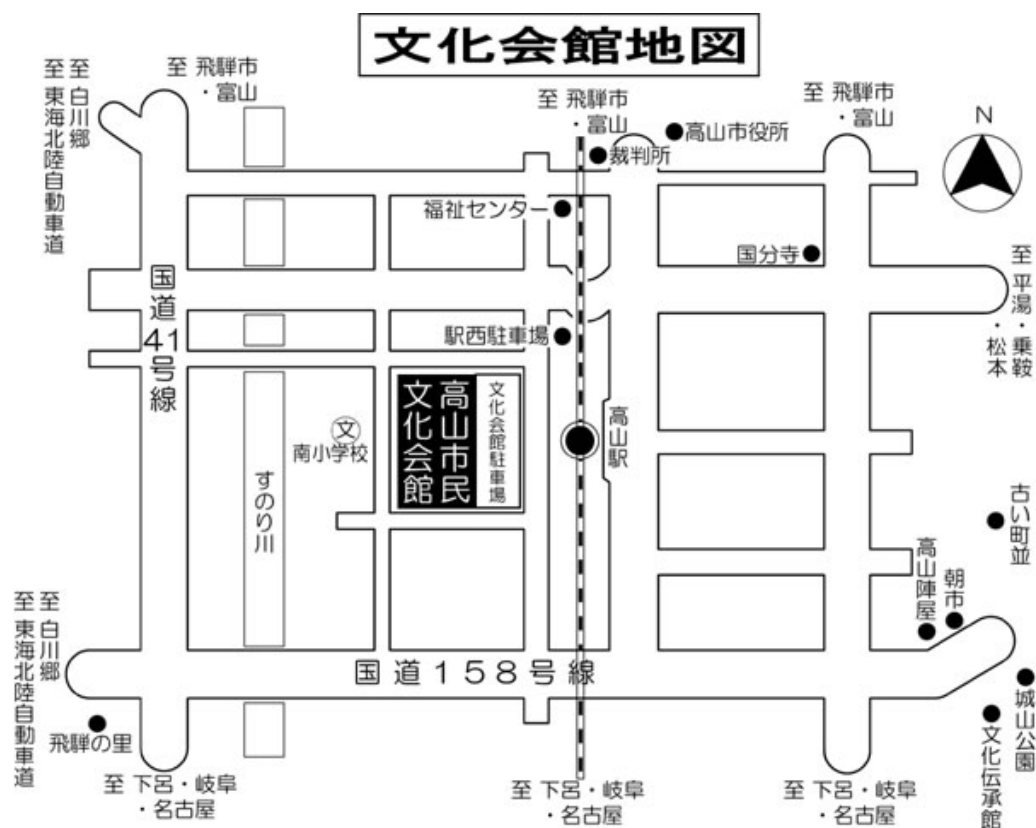
P-22. SAR 干渉解析から得られた東北地方太平  
洋沖地震後に発生した内陸地震の地殻変動と  
震源断層モデル

国土地理院 #小林知勝,飛田幹男

P-23. 2011 年東北地方太平洋沖地震発生後の  
東北大学 GPS 連続観測点の復旧作業につい  
て

東北大院理 #出町知嗣,立花憲司,  
佐藤俊也,太田雄策  
東大地震研 三浦 哲  
北大院理地セ 大園真子

## JR 高山駅から会場（高山市民文化会館）まで



高山市民文化会館ホームページより転写

### 会場へ

JR 高山駅から徒歩で 10 分（約 800m）

JR 高山駅から北に約 200m 進み高山駅北の信号を左折して、高架の下を通過し、一つ目の信号を左折し、南に約 250m 進むと高山市民文化会館です。